

東京医科大学の耐震化状況について

(2023年4月1日)

東京医科大学における耐震性のある建物の割合（耐震化率）は100%です。

$$(\text{②} + \text{③}) \div \text{①} = 1.00$$

※耐震性のある建物：日本私立学校振興・共済事業団の「私立学校校舎等実態調査」に基づく

①対象施設の全延床面積合計：276,087㎡

②新築年月日が1981年（昭和56年）6月1日以降の建物
209,296㎡

<内訳：施設名>

東京医科大学：5,206㎡

東京医科大学病院：131,434㎡

東京医科大学茨城医療センター：35,541㎡

東京医科大学八王子医療センター：37,115㎡

$$\text{②} + \text{③} = 276,087\text{㎡}$$

③新築年月日が1981年（昭和56年）5月31日以前で耐震性能を有している建物
66,791㎡

<内訳：施設名>

東京医科大学：26,998㎡

東京医科大学病院：3,678㎡

東京医科大学茨城医療センター：25,062㎡

東京医科大学八王子医療センター：11,053㎡